

Anytab LE 2

Anytab LE 2

取扱説明書

スタートガイド

お買い上げいただき、誠にありがとうございます。

本書は、本製品の取扱い方法や基本的な操作方法をご案内しております。
ご利用いただく前に必ずお読みください。

1. 安全上の注意	2
2. タブレット PC を使えるようにする	
各部の名称について	7
電源を入れる	8
タブレットをキーボードにドッキングする	9
microSD カードの使用	10
3. 初期設定の流れ	11
4. インターネットに接続する	
ワイヤレス LAN (Wi-Fi) 接続の手順	16
5. リカバリー方法	
タブレット PC を初期状態に戻す	17
タブレット PC を初期状態に戻す (個人用ファイルを保持する)	19
タブレット PC を初期状態に戻す (すべて削除する)	20
6. アフターサポート	
お問い合わせ	21
修理の概要	23
修理に関する注意事項	24


パッケージ内容


- タブレット
- キーボード
- タブレット PC 用レザーケース
- AC アダプタ
- 取扱説明書 (本書)
- 保証書

1. 安全上の注意


製品を安全にお使いいただくための項目を記載しています。

記載内容を守っていただけない場合、どの程度影響があるかを表しています。


 **警告** 人が死亡または重傷を負う可能性が想定される内容を示します。

 **注意** 人が障害を負う可能性が想定される内容、および、物的損害の発生が想定される内容を示します。


障害や事故の発生を防止する禁止事項は、次のマークで表しています。


 **一般禁止**
その行為を禁止します。

 **分解禁止**
分解を禁止します。


 **接触禁止**
特定場所に触れることを禁止します。


 **ぬれ手禁止**
ぬれた手で扱うことを禁止します。

 **水ぬれ禁止**
水がかかる場所や、水に濡れたままで使用することを禁止します。

 **火気禁止**
外部の火気を使用することを禁止します。

障害や事故の発生を防止する禁止事項は、次のマークで表しています。

 使用者に対して指示に基づく行為を強制するものです。

 電源コードのプラグを抜くように指示するものです。

⚠ 警告



煙や異臭・異常な音・手で触れないほど熱いときは、すぐに本製品の電源を切り、ACアダプタのプラグをコンセントから抜いてください。そのまま使用すると火災・やけど・感電の恐れがあります。



雷が鳴り出したら、本製品や本製品に接続されているケーブル類（電源ケーブル、USBケーブルなど）に触れたりしないでください。また、機器の接続や取り外しを行わないでください。落雷による感電の恐れがあります。



ビニール袋などの梱包材料はお子さま、特に乳幼児の手の届かない安全な所へ保管してください。口に入れたり、頭からかぶったりしての、窒息事故の恐れがあります。



不安定な場所に置かないでください。
転倒・落下などによりけがをする恐れがあります。



本製品の改造・分解しないでください。
感電・発煙・発火の原因になります。



本製品を火中に投入・加熱あるいは端子をショートさせたりしないでください。
発熱・発火・破裂の原因になります。



本製品の内部に次のような異物を入れないでください。
・金属物
・水などの液体
・燃えやすい物質
・薬品
回路がショートして火災の原因になります。

⚠ 警告



電源はAC100V（50/60Hz）を使用してください。
異なる電圧で使用すると感電・発煙・火災の原因になります。



ACアダプタ・電源ケーブルを取り扱う際は次の点をお守りください。
・折れ曲がった状態や束ねた状態で使用しない
・つけ根の部分を無理に曲げない
・重いものを載せない
・布などにくるまない
・屋外で使用しない
・水などの液体がかかる場所で使用しない
発煙・発火・火災・感電の原因になります。



破損したACアダプタ・電源ケーブルは使用しないでください。
電源ケーブルが破損した場合、テープなどで修復して使用しないでください。
修復した部分が過熱し、火災や感電の原因になります。



ACアダプタは付属のものを使用し、そのプラグを壁や床に設置されている
定格100Vのコンセントに直接差し込んでください。
延長コード等は使用方法によっては発煙・発火・火災・感電の原因となる
ことがありますので十分ご注意ください。



タコ足配線にしないでください。
ACアダプタをタコ足配線にするとコンセントが過熱し、火災の原因になります。

本体使用上の注意

⚠ 注意



本製品を次のような場所で使用・保管しないでください。
・風呂場など湿気が多い場所
・料理台や加湿器のそばなど水・湿気・湯気・塵・油煙などの多い場所
感電の原因になります。万一製品に液体がかかった場合は、電源をオフにしてサポートセンターにお問い合わせください。乾いているようでも内部に水分が残っていることがあります。



液晶ディスプレイ表面に傷をつけないでください。
液晶ディスプレイの表面や外枠部分を強く押さないでください。



光センサーマウスの底面の光を直接見ないでください。
目の痛みなど障害を起こす恐れがあります。

電源・電源ケーブル使用上の注意

⚠ 注意



ぬれた手で触らないでください。
ACアダプタが接続されているときにぬれた手で触ると、感電の原因になります。



クリーニングの前には必ず本製品や周辺機器の電源を切り、ACアダプタをコンセントから抜いてください。
電源を切らずにクリーニングを行うと、感電の原因になります。



ACアダプタのプラグにほこりがたまったままの状態では本製品を使用しないでください。火災の原因になります。



長期間使用しないときはACアダプタを抜いてください。
絶縁劣化による漏電火災の原因になります。

健康上の注意

⚠ 注意



・液晶ディスプレイを長時間継続して見ないでください。
・キーボードやマウスを長時間継続して使用しないでください。
目の疲れ・視力低下・腕や手首が痛くなることがあります。身体の一部に痛みや不快感が生じたときは、すぐに本製品の使用をやめて休息してください。万一休息しても痛みや不快感が取れないときは、直ちに医師に相談してください。



ヘッドホンやヘッドホンマイクを使う場合は、音量を上げすぎないように注意してください。
大きな音量で長時間使うと、聴覚に悪い影響を与えることがあります。



ヘッドホンやヘッドホンマイクを装着した状態でプラグの抜き差し、本製品の電源のオン・オフ、省電力状態・復帰の操作をしないでください。
聴覚に悪い影響を与えることがあります。

本製品取り扱い上の注意

■ 次のような場所では、使用・保管しないでください。
ホコリが多い場所・衝撃や振動が加わる場所・不安定な場所・暖房器具の近く・磁気を発するものの近く・長時間直射日光が当たる場所・落下の可能性がある場所・熱のこもる場所・水分や湿気が多い場所・夏の閉めきった自動車内は、誤動作や故障の原因となることがあります。

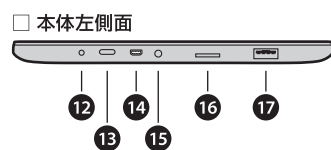
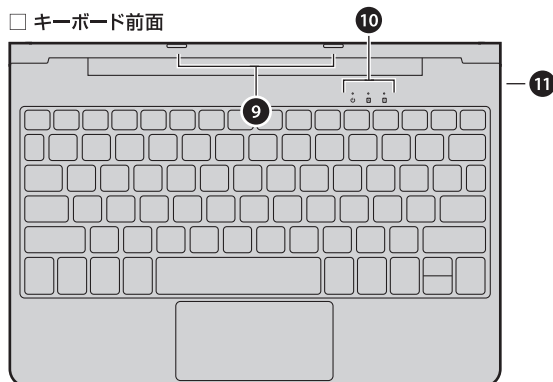
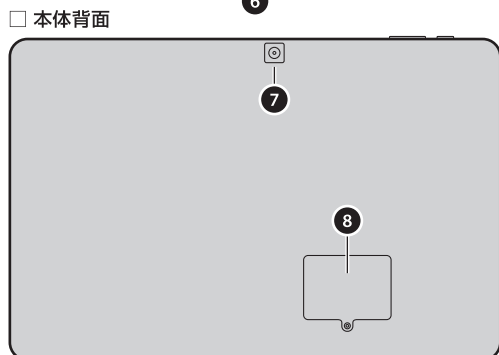
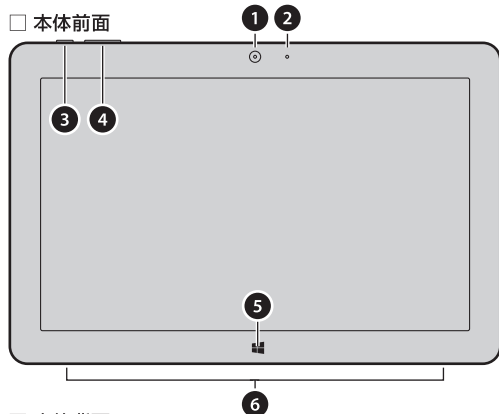
■ 次の環境で使用してください。
温度 10℃～35℃、湿度 8%～80%（結露しないこと）

■ 本製品を使用する際は、次のことに気をつけてください。
・平らで十分な強度がある場所で使用してください。
・結露した状態で使用しないでください。誤動作・故障の原因になります。
・本製品のそばで飲食や喫煙をしないでください。
・本製品を改造しないでください。当社の保証やサービス対象外になることがあります。
・タッチパネルを強く押しついたり、先のとがったもので傷をつけないでください。
・本製品内蔵の記憶媒体にデータを記録中は、本製品に振動や衝撃を与えないでください。
・静電気に注意してください。本製品は静電気によって故障・破損することがあります。
・電源を入れたまま本製品を動かさないでください。
・付属のACアダプタは本製品以外に使用しないでください。
・タブレットPC本体を膝の上・布製品の上などにおいて使用しないでください。

2. タブレット PC を使えるようにする

各部の名称と電源の入れ方までを説明しています。

各部の名称について

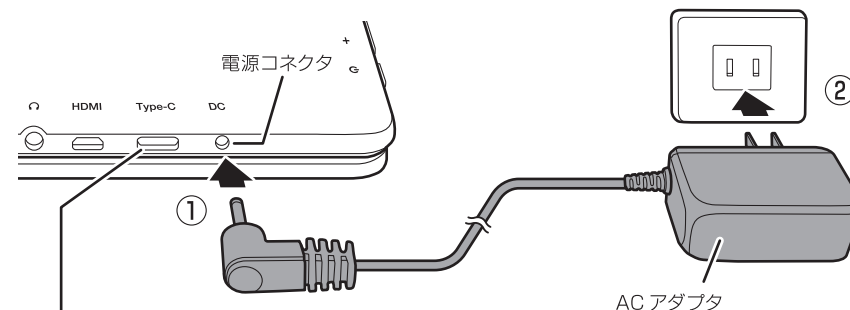


- ① Web カメラ (前面)
- ② LED ランプ
- ③ 電源ボタン
- ④ 音量ボタン
- ⑤ Windows ボタン
- ⑥ 左右スピーカー
- ⑦ Web カメラ (背面)
- ⑧ M.2 SSD スロット
- ⑨ ガイドピン
- ⑩ 状態表示 LED
 - ⏻ 電源ランプ
 - ⌨ Caps Lock ランプ
 - ⌨ Num Lock ランプ
- ⑪ USB2.0 コネクタ (側面)
- ⑫ 電源コネクタ
- ⑬ USB Type-C コネクタ (データ転送専用)
- ⑭ micro HDMI 出力端子
- ⑮ ヘッドホン端子
- ⑯ microSD カードスロット
- ⑰ USB3.0 コネクタ

電源を入れる

1. タブレット PC を電源に接続します。

- ① タブレット本体左側面の電源コネクタ (→ 7 ページ) に AC アダプタを接続します。
- ② AC アダプタの電源プラグをコンセントに接続します。



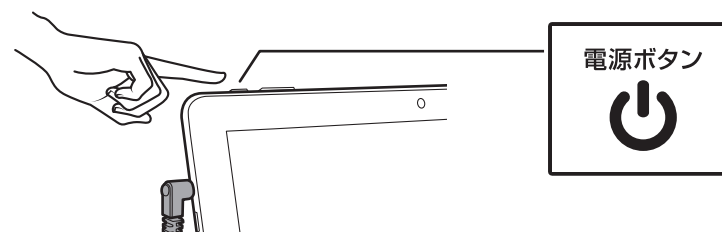
警告

USB Type-C コネクタは、本体への給電には対応していません。過電流によりケーブルの破損や火災といった事故の危険性がありますので、給電目的では絶対に使用しないでください。

2. タブレット本体とキーボードに手を添えて開きます。

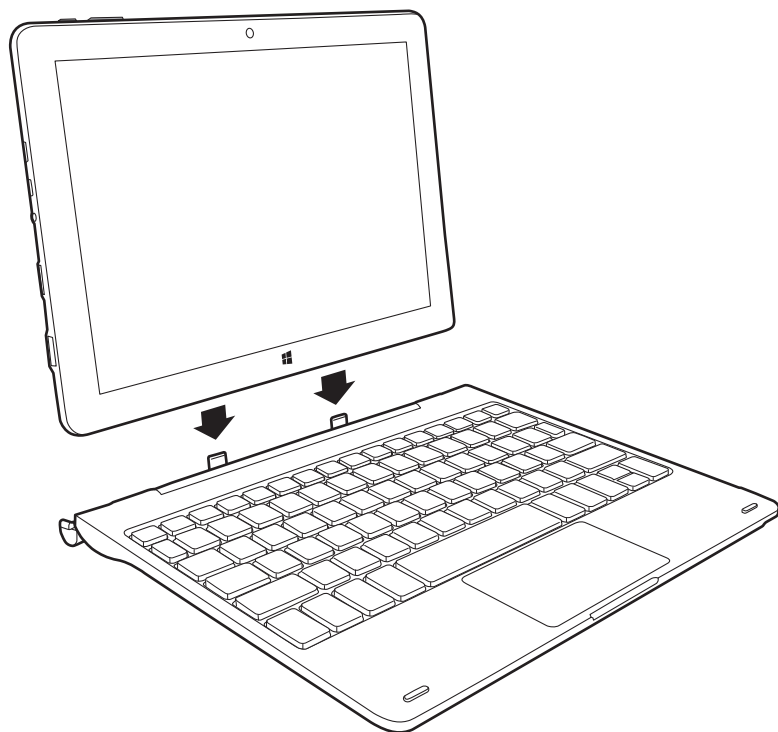
3. 電源ボタン (⏻) を長押しします。

LED ランプが点灯したら指を離してください。

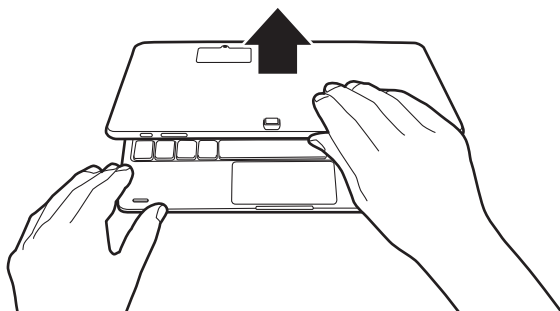


タブレットをキーボードにドッキングする

1. キーボードとタブレットのガイドピン位置を合わせ、タブレットを矢印の方向に接続します。

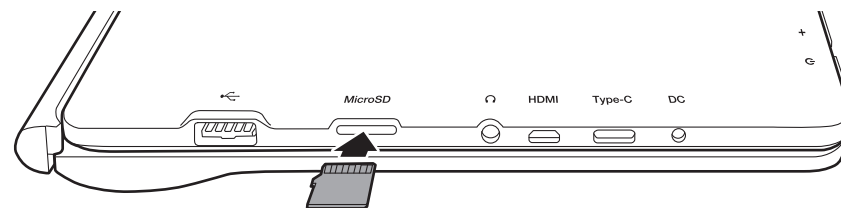


2. タブレット部分を閉閉するときには、キーボードをおさえた状態で、タブレット本体をゆっくり起こしてください。

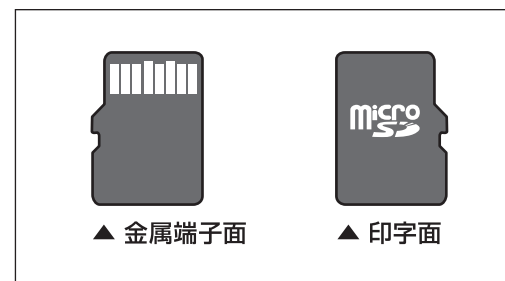


microSD カードの使用

本製品には microSD カードスロットがあります。本製品の外部メモリとして使用したり、ほかの製品で作成したファイルを本製品で閲覧することができます。



上図のように microSD カード（別売り）の金属端子面をタブレットの背面側にし、SD カードスロットへセットします。カチッと音がするまで確実に押し込んでください。



MEMO

.....

.....

.....

.....

.....

.....

.....

.....

.....

.....

3. 初期設定の流れ

最初に電源を投入した時に、初期設定を行います。

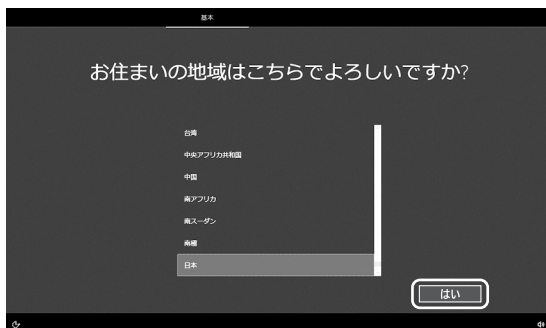
初めて起動したときや、リカバリーを実行した際は、Windows の初期設定を行います。電源の投入後、しばらくして地域の設定画面が表示されます。内容をご確認の上、画面の指示に従い操作を開始してください。

注意

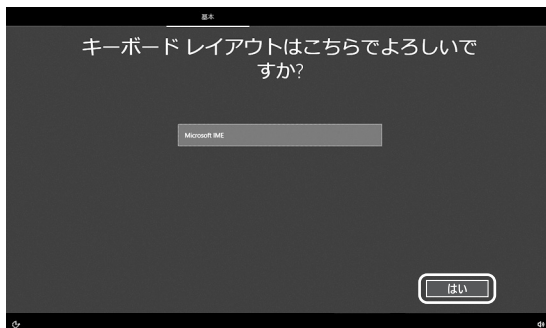
- 電源に接続した状態で作業を開始してください。
- この作業中は、電源断、強制終了や、コンセントを抜くなどの行為は行わないでください。

初回起動時やリカバリー実行後のセットアップの手順

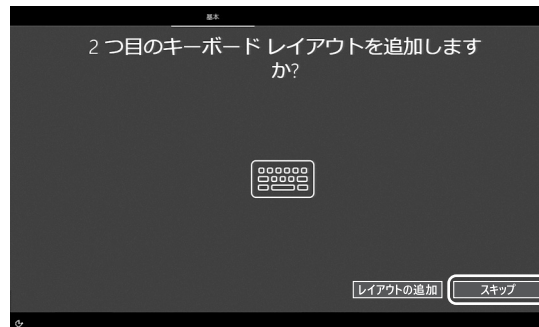
1. 「お住まいの地域はこちらでよろしいですか？」が表示されます。お住まいの地域を確認し、[はい] をクリックします。



2. 「キーボードレイアウトはこちらでよろしいですか？」が表示されます。Microsoft IME が表示されているのを確認し、[はい] をクリックします。



3. 「2 つ目のキーボードレイアウトを追加しますか？」が表示されます。必要な場合は、追加します。ここでは例として、[スキップ] をクリックします。



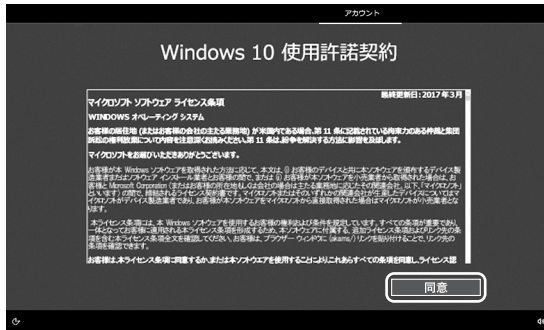
4. 「ネットワークに接続しましょう」が表示されます。ここでは例として、[インターネットに接続していません] をクリックします。



5. 「インターネットに接続すると、さらにいろいろな発見があります」が表示されます。[制限された設定で続行する] をクリックします。



6. 「Windows10 使用許諾契約」が表示されます。
内容を確認して、[同意] をクリックします。



注意

マイクロソフト ソフトウェア ライセンス条項に同意しないと、セットアップを続行することができません。表示されている条項文の続きを表示するには、画面上のポインターを動かし、右に表示されるスクロールバーをスライドさせます。

7. 「この PC を使うのはだれですか?」が表示されます。
名前を入力し、[次へ] をクリックします。



8. 「確実に覚えやすいパスワードを作成します」が表示されます。
任意のパスワードを入力し、[次へ] をクリックします。
パスワードを設定しない場合は、[入力しない] をクリックし、手順 11 (15 ページ) へお進みください。



注意

パスワードは 8 文字以上で設定することを推奨します。パスワードを入力しないで次の画面に進むこともできますが、セキュリティ上、設定することをお勧めいたします。なお、パスワードを忘れてしまった場合、Windows の再インストールが必要になります。ご注意ください。

9. 「パスワードの確認」が表示されます。
前項で作成したパスワードを再度入力し、[次へ] をクリックします。



10. 「このアカウントのセキュリティの質問を作成します」が表示されます。
質問を選択し、答えを入力したら [次へ] をクリックします。
質問は全 3 項目あります。



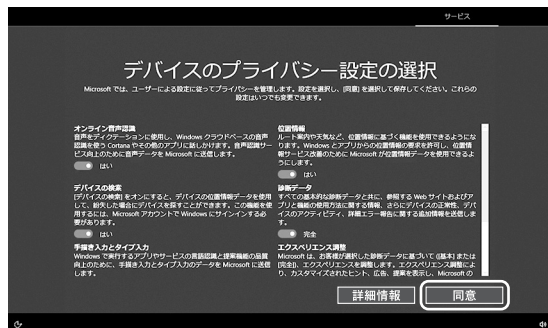
注意

● **パスワードを忘れてしまった場合の Windows 再インストール手順**

電源ボタンを長押しして、強制終了を 3 回行ってください。3 回目の起動時に、「自動修復」画面が表示されます。
「詳細オプション」→「トラブルシューティング」→「この PC を初期状態に戻す」→「すべて削除する」の順にクリックして、Windows の再インストールを行います。

「強制終了」は、緊急時以外行わないでください。正常動作している状態で強制終了を行うと、システムが破損する可能性があります。

- 「デバイスのプライバシー設定の選択」が表示されます。内容を確認して、[同意] をクリックします。



- 「Cortana による作業の支援を許可する」が表示されます。内容を確認して、[同意] をクリックします。





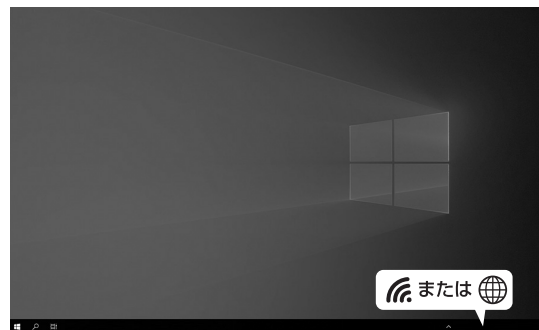
設定作業が完了して、
最終処理が完了すると
Windows が起動します。


4. インターネットに接続する

設定することによりタブレット PC をより快適にご使用いただけます。

ワイヤレス LAN (Wi-Fi) 接続の手順

- タスクバーの [] アイコンまたは [] アイコンを選択します。



- [] アイコンが青 (Wi-Fi オン) になっているか確認します。「オフ」と表示されている場合は、クリックして「オン」にしてください。
- 利用可能な Wi-Fi 接続のリストからアクセスポイントを 1 つ選択します。
- [接続] を選択し、ネットワーク接続を開始します。

注意



Wi-Fi 接続を開始するときに、セキュリティキーの入力が求められる場合があります。

5. リカバリー方法

Windows の動作が不安定になった場合の対処方法について説明しています。

タブレット PC を初期状態に戻す

Windows を購入時の状態に復元することをリカバリーといいます。システムにトラブルが発生したときに、リカバリーを行うと解決する場合があります。設定によっては保存されていたデータが削除されますので、重要なデータはあらかじめバックアップを行っておいてください。

1. デスクトップ画面左下 [] をクリックします。 [ 設定] をクリックします。



2. 「Windows の設定」が表示されます。
[更新とセキュリティ] をクリックします。



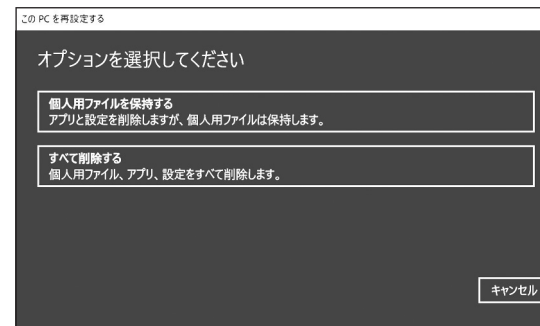
3. [回復] をクリックします。



4. 「回復」が表示されます。
「この PC を初期状態に戻す」の [開始する] をクリックします。



5. 「オプションを選択してください」が表示されます。
[個人用ファイルを保持する] か [すべて削除する] を選択します。
次項の説明をお読みいただき、どちらかを選択してください。



「個人用ファイルを保持する」を選択した場合

この作業を実行すると、個人用ファイルを保持した状態で、タブレット PC を初期状態に戻すことができます。

☑ 注意

この操作を行うと

- 個人用ファイル（ドキュメントやピクチャなどの個人データやユーザーアカウントなど）は変わりません。
- タブレット PC の設定は初期状態に戻ります。
- WEB サイトなど外部からインストールしたアプリやドライバーは削除されます。
- 削除されたアプリの一覧はデスクトップに保存されます。

- この作業を行う前に必ずバックアップを行ってください。
- 電源に接続した状態で作業を開始してください。

6. 「追加の設定」が表示されます。[次へ] をクリックします。
設定を変更したい場合は、[設定の変更] から変更してください。

7. 「この PC をリセットする準備ができました」が表示されます。
[リセット] をクリックします。

☑ 注意

この先中断できません。バックアップなど必要な作業がある場合は、ここでキャンセルしてください。

8. この作業が完了するまで、時間がかかりますので、しばらくお待ちください。

☑ 注意

この作業中は、電源断、強制終了や、コンセントを抜くなどの行為は行わないでください。

9. 購入時と同様に初期設定から作業を行ってください。

「すべて削除する」を選択した場合

この作業を実行すると、タブレット PC を工場出荷時の初期状態に戻します。
最初の状態からやり直す時に行います。

☑ 注意

- 個人用ファイルを保持した場合と異なり、アカウントフォルダーを含めたすべてのデータが削除されますので、この作業を行う前に、必ずバックアップを行ってください。一度実行してしまうと、元には戻せませんので、ご注意ください。

- 電源に接続した状態で作業を開始してください。

6. 「追加の設定」が表示されます。[次へ] をクリックします。
設定を変更したい場合は、[設定の変更] から変更してください。

7. ドライブが複数ある場合は、選択画面が表示されます。
[Windows がインストールされているドライブのみ] をクリックします。

8. 「この PC をリセットする準備ができました」が表示されます。
[リセット] をクリックします。

☑ 注意

この先中断できません。バックアップなど必要な作業がある場合は、ここでキャンセルしてください。

9. この作業が完了するまで、時間がかかりますので、しばらくお待ちください。

☑ 注意

この作業中は、電源断、強制終了や、コンセントを抜くなどの行為は行わないでください。

10. 購入時と同様に初期設定から作業を行ってください。

6. アフターサポート

迅速なトラブル対応ができるよう、万全な体制を整えております。

技術的なお問い合わせは、弊社サポートセンターにて承ります。製品の取扱方法に関する質問やトラブル発生時の問題解決をお手伝いします。ただし、お問い合わせ内容によっては問題が解決できない場合もありますので、あらかじめご了承ください。

※パソコン市場（株式会社メディエーター）以外でご購入いただいた商品（譲渡品、転売品、中古品、オークション購入品等）は、保証や製品サポートの対象外になる場合があります。

サポートセンターにお問い合わせる

サポートセンターではトラブル発生時の問題解決にあたり、最も適切な処置を行うため以下のような作業をお願いしております。お手数ですがご協力をお願いします。

- ・ 使用環境の一時的な変更
- ・ 増設機器の一時的な取り外し
- ・ ソフトウェアの一時的なインストール／アンインストール
- ・ 記憶媒体の初期化
- ・ オペレーティングシステム（OS）の再インストール

お問い合わせ方法

サポートセンターへは、電話、メール、FAX でお問い合わせができます。

お問い合わせ先

お電話でのお問い合わせ

株式会社 メディエーター サポートセンター

TEL : 0120-466-247 平日 10:00 ~ 17:30 受付

※曜日やお時間帯によって繋がりにくい場合があります。

メールでのお問い合わせ

ホームページ専用受付フォームにて、いつでもお問い合わせをすることができます。

サポート問い合わせフォーム

<http://repair.mediator-net.jp/inquiry/index.html>

24 時間受付

FAX でのお問い合わせ

株式会社 メディエーター サポートセンター

FAX : 092-303-8170 24 時間受付

修理の概要

購入された製品にトラブルが発生し、修理が必要となった場合はお預かり修理、または出張修理（オプション）にて修理を実施します。

修理をご希望のお客様は必ず事前にご連絡ください。
事前のご連絡がいただけない場合、修理にお時間がかかる可能性がございます。

各種修理サービス

修理につきまして、以下の実施方法があります。

・保証内修理（無償修理）・保証外修理（有償修理）・ピックアップ修理・出張修理・アップグレード

修理依頼方法

サポートセンターでは電話、メール、FAXにて修理受付を行っています。修理が必要となった場合には、下記のいずれかの方法にて修理をご依頼ください。

株式会社 メディエーター サポートセンター

TEL : 0120-466-247 平日 10 : 00 ~ 17 : 30 受付

FAX : 092-303-8170 24 時間受付

メール : <http://repair.mediator-net.jp/inquiry/index.html>

お送りいただくもの

- ・タブレット ※1
- ・キーボード
- ・製品保証書 ※2
- ・パソコン本体付属品 ※3
- ・修理依頼シート ※4

※1) パーツのみの場合は該当のパーツ ※2) コピーでも可。ない場合はレシート・納品書などの購入時期の確認できるもの
※3) ACアダプタ等、箱に入っていたもの ※4) お持ちの場合。

修理に関する注意事項

製品送付時には

修理を行う際は故障箇所を特定するため、本体に内蔵されているオプション機器や部品を一式送付ください。故障原因が判明せず修理が行えない場合があります。また、ご使用されているキーボード、マウス等が故障の現象と直接関係ないと思われる場合は、同梱していただく必要はありません。

梱包について

運送中の破損を避けるため、必ず製品納品時の梱装箱および梱包材をご利用ください。納品時以外の箱を利用する場合、内部梱包材には新聞紙を丸めたものなどを使用し、運送中の衝撃を吸収できるようにできる限り厚めに梱包してください。

※運送時に梱包が原因で破損した場合、有償でのご対応になりますのでご注意ください。

送料について

保証期間内における修理の往復送料は弊社が負担いたします。

保証対象外の修理にかかる往復送料は、お客様にてご負担いただきますようお願いいたします。

保証対象外の場合、着払いでのお荷物はお受け取りできかねます。
ご理解とご協力のほど、よろしくお願いたします。

データ保全について

サポートセンターでは記憶媒体内のデータの保全は行いません。修理の内容によっては記憶媒体の初期化を行います。修理の過程で生じたデータの消失に対し、弊社は一切責任を負いかねますので、修理のご依頼の前に必ずデータのバックアップを取っていただきますようお願いいたします。また、記憶媒体内のデータは定期的にバックアップを取ることをお勧めいたします。

修理品の送付先

〒810-0071 福岡県福岡市中央区那の津 4-3-4
株式会社メディエーター CSC 宛